

## 2025年度事業計画

昨年度は、2026年秋の山口デスティネーションキャンペーン開催が決定し、県、市町や関係団体から成る推進体制を構築するとともに、誘客の起爆剤となる観光素材の開発・磨き上げや観光客の満足度を高めるおもてなし力向上等の支援を通じて、県内全域の魅力ある観光地づくりに取り組んでまいりました。

2025年度は、山口DC等の絶好の機会を捉えて、戦略的なプロモーションや受入環境の整備を一層強化し、国内観光客やインバウンド需要の獲得につなげてまいります。

戦略的なプロモーションとしては、山口DCのキャッチコピー「万福の旅 おいでませ ふくの国、山口」のもと、県内各地の絶景や温泉など、訴求力の高い観光素材を大都市圏等で発信するとともに、急増する個人旅行者に向けた宿泊プランの販売支援や、古地図・地酒など地域が誇る観光資源を活かした周遊キャンペーンを実施し、県、市町や観光事業者と一体となって、幸福感あふれる山口の旅ブランドを確立してまいります。

また、受入環境整備については、本県のアウトドアブランドの定着化に向け、県内各地におけるアウトドアコンテンツの開発・磨き上げを支援するとともに、観光地を支える人材の確保が課題となっていることから、若者に向けた観光業界の魅力発信や中核人材を育成するフォーラムの開催等により、新たな観光人材の発掘・育成につなげていきます。

観光連盟では、本県観光のさらなる飛躍に向けて、DMO推進戦略に基づき、県や市町、観光関係団体、事業者の皆様と連携して取り組んでまいります。

### ◆DMO推進戦略

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | <b>協創力</b> を高める<br>～DMOの推進～        |
| II  | <b>地域の魅力</b> を高める<br>～着地整備の促進～     |
| III | <b>情報の伝達力</b> を高める<br>～プロモーションの展開～ |

## I 協創力を高める ～DMOの推進～

多様な関係者の連携を促進するとともに、各地域における取組を支援することにより、県を挙げた「協創」を生み出す。

### 1 DMO推進体制の強化

#### ①マーケティング専門人材の配置等

▽マーケットに的確に対応した事業活動を展開できるよう、観光に関する専門的知見を有するマーケティング統括責任者を常勤配置し、マーケティング機能の強化に向けた体制整備を推進

#### ②観光マーケティング機能の充実強化

▽マーケティング統括責任者の主導による、ターゲットの旅行意識や周遊実態の詳細把握等の、マーケティングリサーチを実施する。

#### ③着地整備に係る専門人材の配置

▽地域の事業者等と幅広いネットワークを構築し、観光コンテンツの造成等を支援

### 2 やまぐちDMOフォーラムの開催

マーケティング統括責任者を核に、「DMO推進戦略」の共有と地域の中核的な人材育成、多様な関係者との合意形成を図るため、「やまぐちDMOフォーラム」を開催する。

### 3 観光功労者表彰事業

一般社団法人山口県観光連盟功労者表彰要綱に基づき、本県の観光振興のために尽力した者を表彰する。(隔年実施)

## Ⅱ 地域の魅力を高める ～着地整備の促進～

「やまぐちらしさ」を磨き上げ、魅力ある観光資源、コンテンツ、サービスを生み出し、山口県の「価値」を高める取組を進める。

### 1 新 アウトドア体験コンテンツ魅力向上事業

本県のアウトドアブランドの定着化に向け、アウトドア体験の価値を高めるコンテンツ開発やガイド人材の育成を支援する。

#### ① アウトドア体験コンテンツ開発・磨き上げ支援

▽県内各地における魅力的な体験コンテンツの充実に向け、コンテンツ開発や磨き上げ、受入環境整備に係る取組を支援

[ 補助率 ] 1/2

[ 補助上限 ] 1,500千円

[補助対象者]

- ・体験コンテンツを提供する事業者、観光協会 等

[ 補助内容 ]

- ・新たなアクティビティの導入等の取組経費  
(例：インバウンド向けコンテンツ開発、子供向け遊具等)
- ・受入環境整備に係る取組経費  
(例：洋式トイレやシャワーの整備等)

#### ② ガイド人材の育成・ネットワーク化研修

▽地域資源の魅力を最大限引き出し、アウトドア体験の価値を高めるガイド人材の育成

- ・「野外救急救命(WFA等)」や「環境倫理(LNT等)」に係る国際基準の資格取得研修の開催
- ・ホスピタリティ研修の開催(ガイドのネットワークづくり)

[研修対象者]

- ・県内で体験コンテンツを提供する施設職員、ガイド 等



## 2 **新** 若者活躍による観光カパワーアップ事業

高校生や大学生が若者ならではのアイデアや実行力を活かし、地域の様々な関係者と連携し実施する観光振興の取組を支援することにより、若者目線による魅力ある観光地域づくりを進めるとともに、新たな観光人材の発掘・育成につなげる。

### 〔事業内容〕

若者が中心となって実施する観光振興の取組を支援するため、高校の「総合的な探究の時間」や「観光ビジネス」の授業、大学のゼミ等を通じて、専門コーディネーターによる一貫したサポートを実施

#### ① 若者と地域が連携した実践的な取組への支援

▽高校生や大学生が実施する地域の観光事業者等と連携した観光地域づくりの取組等への支援

- ・地域観光産業の現場でのフィールドワークの実施
- ・若者と観光事業者等との意見交換の場の提供
- ・旅行商品造成、イベント開催等に係る伴走支援

#### ② 取組拡大に向けた機運醸成

▽高校生、大学生、観光事業者、教員等の参加によるフォーラムの開催

- ・若者と有識者によるパネルディスカッションの実施
- ・成果発表による優良事例の横展開



### 3 山口ならではのアウトドアツーリズム推進事業

本県の豊かな自然を最大限に活かした、山口ならではのアウトドアツーリズムを推進し、新たな人の流れと活力を創出する。

#### ① アウトドアツーリズムの推進体制強化

▽「やまぐちアウトドアツーリズム創出会議」による取組強化

- ・ 専門家の伴走支援による体験コンテンツの開発促進 等



#### ② 山口ならではの特別な体験の創出

▽山口県ならではの「特別な体験」の提供に向けた観光コンテンツ開発への支援  
(R 6 採択分)

#### ③ アウトドアツーリズムシンボルイベントの開催

▽アウトドアツーリズムのブランド化・定着化に向けたシンボルイベントを、山口きらら博記念公園において開催



#### 4 外国人観光客の受入環境の整備

本県を訪れる外国人観光客の満足度を高め、リピーターの確保や更なる誘客拡大を図るため、県内を安心して快適に周遊できる受入環境の充実を図る。

##### ①多言語コールセンターの運用

▽多言語コールセンターによる通訳サービスの提供

- ・外国人観光客と受入施設等のコミュニケーション問題の解決をサポート  
(英・韓・中・タイを含む22言語に対応)

▽多言語WEBサイトによる情報発信



##### ②無料公衆無線LAN環境の普及促進

▽「やまぐちFree Wi-Fi」の普及促進

- ・ステッカーやWEBでのマップ表示による設置場所のPR



##### ③岩国駅観光案内所への多言語対応スタッフの配置

#### 5 全県を挙げたおもてなし力の向上

本県を訪れる旅行者が県内をストレスなく、安心・快適に観光を楽しめるよう、観光コンシェルジュを配置するなど、広域観光案内機能等の強化を図る。

##### ①観光コンシェルジュの配置

▽山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をJR新山口駅に配置

##### ②「心のこもったおもてなし」に対する支援

▽JR新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務など、「心のこもったおもてなし」の取組を支援

### Ⅲ 情報の伝達力を高める ～プロモーションの展開～

データの収集・分析に基づいたプロモーション活動の展開等により、マーケットに確実に訴求する情報発信を進める。

#### 1 新 「万福の旅」山口DCプロモーション事業

3年間にわたるDCの効果を最大限高めるため、全国からの誘客と県内周遊を促進することで、本県の観光産業の活性化や観光県としてのブランディングにつながるプロモーションを展開する。

#### ① DC開催に向けた戦略的な観光プロモーション

##### 《情報発信》

▽大都市圏（大阪市、広島市、福岡市）におけるPRイベント

▽DC広報宣伝活動等

##### 《誘客促進》

▽個人観光客向けOTAプロモーション

##### 《県内周遊促進》

▽県内全域をめぐる謎解き周遊イベント

▽「古地図」と「街道」及び「地酒」と「酒蔵」に着目した周遊キャンペーン

▽体験型観光コンテンツの認知度向上と利用促進につながる割引キャンペーン

▽「ご当地グルメ素材」に着目したSNSキャンペーン

#### ② DCの効果を高める受入体制整備

##### 《観光二次交通の充実強化》

▽公共交通機関と施設入場券等がセットになったデジタルパスの造成・販売

▽角島・元乃隅神社を巡る広域観光周遊バスの通年運行

▽県内宿泊客を対象としたレンタカー料金割引キャンペーン



観光客数・宿泊者数の増加

観光消費額の増加

◆県内観光産業の活性化

◆観光目的地としての山口県のブランディング



## 2 「おいでませ ふくの国、山口」プロモーション事業

観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」のもと、「絶景」「体験」「グルメ」をテーマとしたプロモーションを戦略的に展開し、本県への誘客と県内周遊を促進する。

### ① 「おいでませ ふくの国、山口」のブランディング

- ▽スペシャルアンバサダーを起用した情報発信
- ▽「食」に着目した新たな観光コンテンツの全県展開

### ② 事業者との連携によるプロモーション

- ▽旅行会社、航空会社、鉄道事業者等との連携

### ③ 情報発信力の強化

- ▽デジタル観光プロモーションの展開
- ▽観光ガイドマップの作成
- ▽「ちよるる」や「ふくだるま」を活用した情報発信



## 3 ビジットやまぐち推進事業

大阪・関西万博や山口DCの開催等を契機として、更なる認知度向上に向けた戦略的なプロモーションや誘客促進の取組等を強化し、重点5市場及び欧米豪市場から本県への外国人観光客の確実な取り込みを図る。

### ① 重点5市場（韓国、台湾、香港、中国、ASEAN）に向けたプロモーション

- ▽知事のトップセールスやチャーター便と連動した韓国・台湾からの誘客に向けた取組
- ▽観光プロモーター配置によるプロモーションの実施及び旅行商品造成の促進
- ▽海外旅行会社による視察ツアー及び商談会

### ② 海外OTAを活用したプロモーション

- ▽旅行形態やニーズに応じたターゲティング広告配信
- ▽海外OTA戦略アドバイザーの配置による、県内事業者のOTA掲載促進

### ③ 高単価な特別体験商品の造成

#### 4 ホームページやSNS等による情報発信

Webサイト「おいでませ山口へ」や、SNS（Facebook、Instagram、X）、観光素材集等を活用し、戦略的・機動的な情報発信を行う。

山口DC専用ページを構築し、DCならではの観光素材を効果的に発信する。

#### 5 山口県MICE誘致推進事業

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEの誘致を推進する。

##### ①コンベンション商談会への出展等

##### ②MICE開催に係る経費の助成

《助成対象》

開催市町又はコンベンション協会等から同様の助成金等が交付される国内大会及び国際大会

《助成金額》

延べ宿泊者数	国内大会	国際大会	
		うち外国人宿泊客数	助成額
500～ 999人		50人以上	700,000円
1,000～1,499人	300,000円		800,000円
1,500～1,999人	400,000円		900,000円
2,000人以上	500,000円		1,000,000円

#### 6 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施する。